北海道北見市における基本計画の概要

計画のポイント

北見市は、農業産出額（畜産除く）が道内自治体1位の238億円（平成27年）であるなど、農林水産業が基盤となっている。また、農作物等を活用した食料品製造業は、市の全製造品出荷額の3割以上を占める（平成26年）など重要な産業となっている。このほか、製造業の中では木材・木製品製造業（家具を除く）や家具・装備品製造業における付加価値額の特化係数が高く、IT関連産業の集積も多いという特徴がある。また、北見工業大学のほか、北見市工業技術センターなど工業系の試験研究機関が多く所在し、近年では大学の研究成果を生かしたスポーツ関連産業の支援を行っている。このほか、北見焼肉などの特産物や、温根湯温泉等の観光資源も豊富である。

こうした地域特性を生かした事業を推進し、企業の稼ぐ力を高めることで付加価値を向上させ、収益の増加・雇用の増加といった経済の好循環を創出することを目指す。

促進区域

北海道北見市

《促進区域図》

経済的効果の目標

・１件あたり平均50百万円の付加価値額を創出する地域経済牽引事業を12件創出。
・これらの地域経済牽引事業が促進区域で1.5倍の波及効果を与え、促進区域で**約900百万円の付加価値額を創出**することを目指す。

地域経済牽引事業の承認要件

【要件１：地域の特性を活用すること（①～⑧のいずれか）】
①北見市の生産量全国一位のタマネギ、白花豆等の特産物を活用した**食料品製造関連分野**
②北見市の北見工業大学等のＩＴ人材を活用した**ＩＴ関連産業分野**
③北見市の木材加工企業等の集積を活用した**木材関連産業分野**
④北見市の北見工業技術センター等の公設試験研究機関の技術を活用した**ものづくり関連分野**
⑤北見市の高日照率及び豊富な森林資源である自然環境を活用した**環境・エネルギー分野**
⑥北見市の「北見焼肉」等の特産物を活用した**観光関連分野**
⑦北見市の温根湯温泉等の観光資源を活用した**観光関連分野**
⑧北見市の北見工業大学等の研究シーズを活用した**スポーツ関連産業分野**

【要件２：高い付加価値を創出すること】
・付加価値増加分：3,920万円超

【要件３：いずれかの経済的効果が見込まれること】
①取引額：5.4%増　②売上：5.4%増
③雇用者数：３%増又は５人増

地域経済牽引支援機関

(公財)オホーツク地域振興機構、(一社)北見工業技術センター運営協会、オホーツク産学官融合センター、(独)中小企業基盤整備機構北海道本部北見オフィス、(一社)オホーツク森林産業振興協会、国立大学法人北見工業大学、(地独)北海道立総合研究機構・農業研究本部

制度・事業環境の整備

・投資・雇用に対する助成　・不動産取得税・固定資産税の減免措置
・北海道産業振興条例に基づく技術支援
・研究機関や支援機関が有する分析・解析結果、技術情報の提供
・事業者からの事業環境整備の提案への対応　・セミナー等開催による人材育成支援　等

計画期間

計画同意の日から令和５年度末日、又は、新基本方針に基づいて、令和５年度末日までに改めて新基本計画を作成する場合は、当該新基本計画の同意日の前日のいずれか早い日まで